

第145回

2021. 5. 18

企業経営動向調査

公益財団法人 徳島経済研究所

調査目的	徳島県内の企業動向を的確に把握すること
対象企業	県内主要企業 300社、回答企業 187社、回答率 62.3%
調査対象期間	2021年1～3月期の実績、4～6月期および7～9月期の予想
調査時点	2021年4月上旬～下旬

要 約

2021年1～3月期の業況判断(季節調整済)は改善 先行き4～6月期はほぼ横ばい、7～9月期はやや改善する見通し

県内企業(全産業)経営動向調査結果によれば、業況判断 BSI (季節調整済)について、2020年10～12月期と比べ2021年1～3月期(前期→当期: $\Delta 16 \rightarrow \Delta 9$ (+7ポイント))は改善した。なお、前回調査時の予想($\Delta 18$)と比べても改善している。業種別では、製造業(同: $\Delta 6 \rightarrow \Delta 17$)が悪化した一方、非製造業(同: $\Delta 21 \rightarrow \Delta 6$)は改善した。2月から3月にかけて新型コロナウイルス感染拡大の影響が徐々に緩和される中で、特に非製造業で内外での経済活動の再開やさまざまな経済政策の効果への期待が高まったことがうかがえる。

なお、売上げ BSI (同: $\Delta 1 \rightarrow \Delta 6$)はやや悪化、収益 BSI (同: $\Delta 1 \rightarrow \Delta 2$)はほぼ横ばいだった。

先行きの業況判断 BSI は4～6月期予想は $\Delta 10$ とほぼ横ばいで、過去約15年(2006年4～6月期以降)の平均($\Delta 17$)と比べても改善している。続く7～9月期予想は $\Delta 7$ とやや改善する見通しとなっている。

2021年1～3月期の設備投資は、実施企業の比率は前年同期と比べ0.6ポイント低下し、総投資額も同48.2%減の約164億円であった。業種別では、製造業、非製造業とも大幅に減少した。一方、先行き4～6月期の計画は、実施企業の比率は前年同期より0.4ポイント上昇、総投資額は同131.8%増・約577億円の見込みである。7～9月期は、同16.0%減・約203億円の見込み。

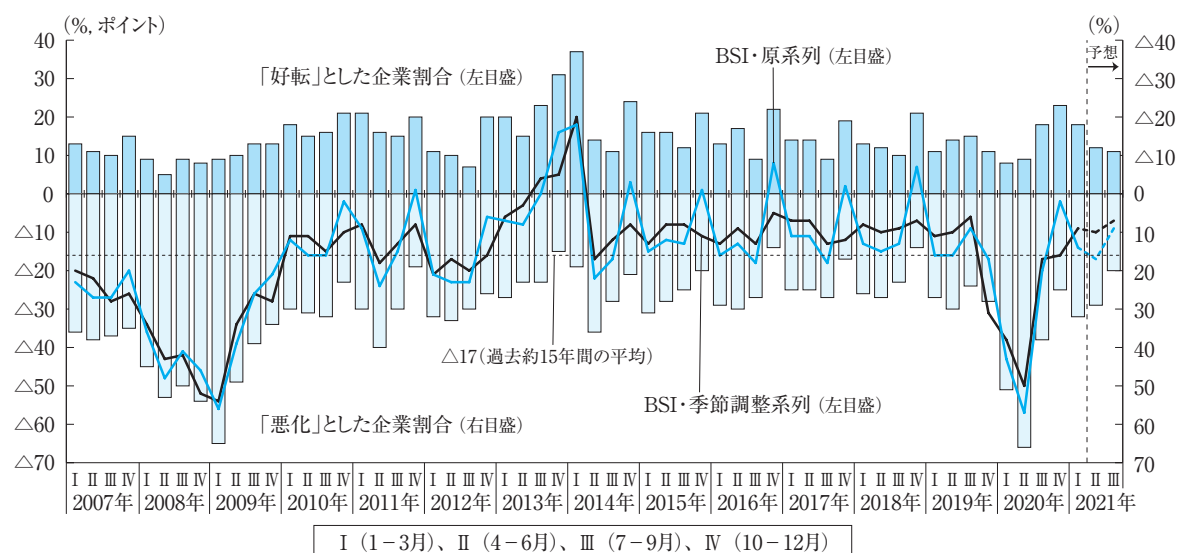
なお、今後1年間の設備投資意欲については、前期と比べ、製造業、非製造業とも改善している。

1. 概況 (全業種)

【2021年1～3月期の実績】 業況判断は前期から改善

県内企業の当期(2021年1～3月期、以下同じ)のBSI(業況が「好転(増加)」と回答した企業割合から「悪化(減少)」と回答した企業割合を引いた数値(季節調整済))をみると、前期と比べ、売上げBSI($\Delta 1 \rightarrow \Delta 6$)はやや悪化、収益BSI($\Delta 1 \rightarrow \Delta 2$)はほぼ横ばいだった一方、業況判断BSI($\Delta 16 \rightarrow \Delta 9$)は改善した。1月に2度目の緊急事態宣言が発出されるなど、新型コロナウイルス感染拡大の影響が懸念されたものの、2月以降、その影響が徐々に緩和され、特に非製造業で内外での経済活動の再開やさまざまな経済政策の効果への期待が高まったことで、業況判断BSIは前回調査における予想($\Delta 18$)と比べても改善した。

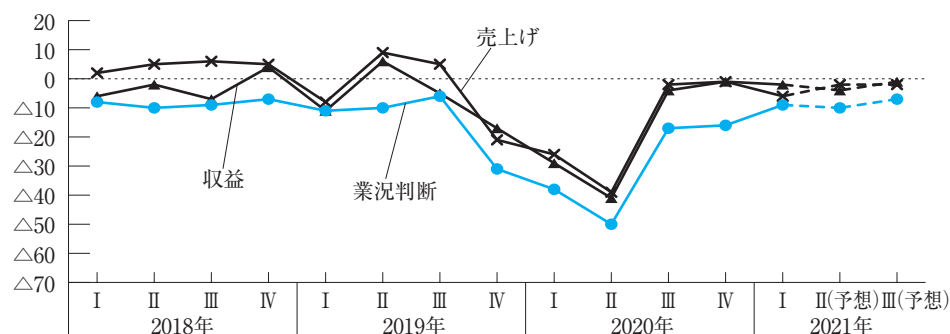
企業経営者による業況判断



【4～6月期・7～9月期の予想】 業況判断は4～6月期はほぼ横ばい、7～9月期はやや改善の見通し

2021年4～6月期の予想は、1～3月期に比べ売上げBSI($\Delta 6 \rightarrow \Delta 2$)はやや改善

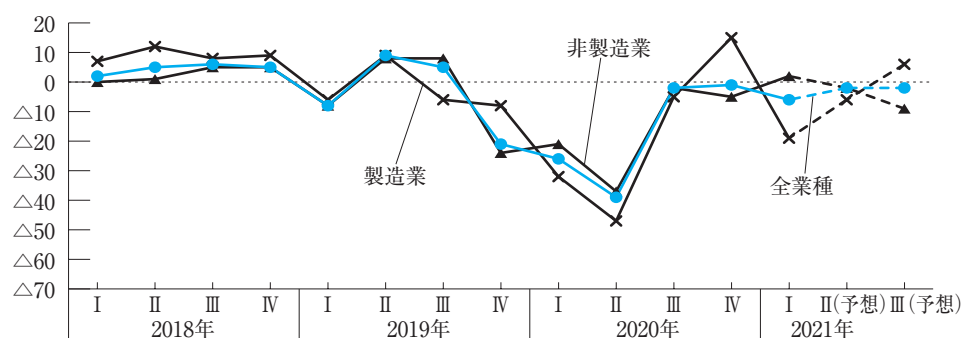
全業種 BSI



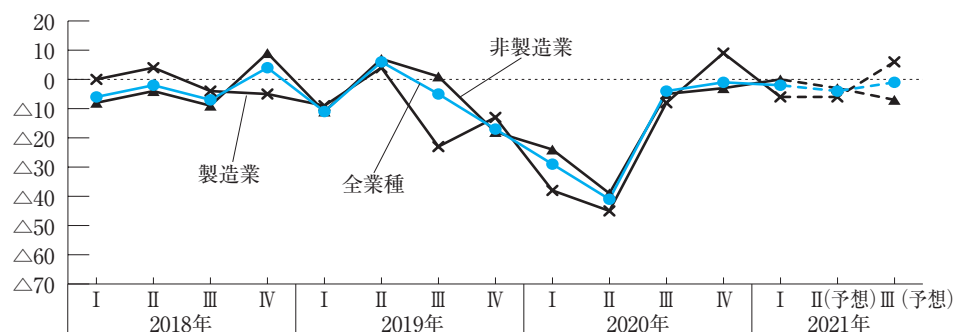
する一方、収益BSI ($\Delta 2 \rightarrow \Delta 4$)はやや悪化、業況判断BSI ($\Delta 9 \rightarrow \Delta 10$)はほぼ横ばいの見通しである。なお、この業況判断BSIは、過去約15年(2006年4～6月期以降)の平均($\Delta 17$)と比べて改善している。続く7～9月期は、売上げBSI ($\Delta 2 \rightarrow \Delta 2$)は横ばい、収益BSI ($\Delta 4 \rightarrow \Delta 1$)、業況判断BSI ($\Delta 10 \rightarrow \Delta 7$)はともにやや改善の見通しである。

新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けている企業経営については、足もとで変異株の感染拡大の影響が強まっており、慎重な見方をする企業がある一方、製造業を中心に経済活動再開の進行に期待する企業も少なくないことが見受けられる。

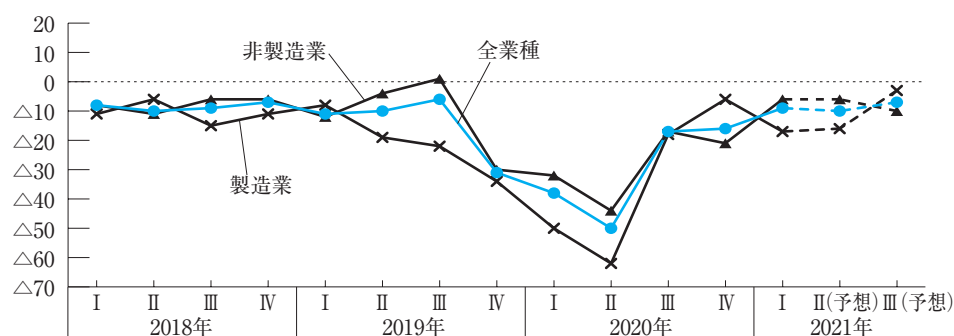
(1) 売上げBSI



(2) 収益BSI



(3) 業況BSI



2. 製造業の動向

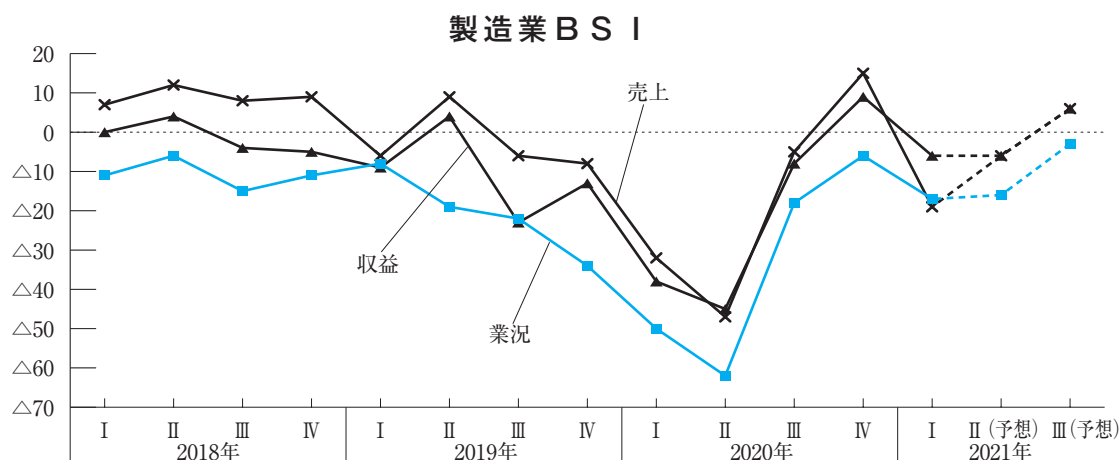
【製造業の現状】 売上げ、収益、業況判断 BSI とも悪化

当期は、前期と比べ、売上げ BSI (15→△19)、収益 BSI (9→△6)、業況判断 BSI (△6→△17)はともに悪化した。業況判断 BSI については、業種別にみると、特に食料品や木材・木製品などで悪化度合いが目立っている。製造業は内外の情勢に対して敏感な企業が多く、原材料価格の上昇などが企業の業況判断に影響したと思われる。

【先 行 き】 業況判断 BSI は4～6月期はほぼ横ばい、7～9月期は改善の見通し

2021年4～6月期の予想をみると、当期に比べ、売上げ BSI (△19→△6)は改善する一方、収益 BSI (△6→△6)、業況判断 BSI (△17→△16)はともにほぼ横ばいとなっている。続く7～9月期の予想は、4～6月期に比べ、売上げ BSI (△6→6)、収益 BSI (△6→6)、業況判断 BSI (△16→△3)はともに再び改善する見通し。

業況判断 BSI については、新型コロナウイルスの感染状況などを考慮し、慎重な見通しを示す企業が多いものの、景気回復に伴う生産活動の持ち直しを期待する企業があることがうかがえる。



3. 非製造業の動向

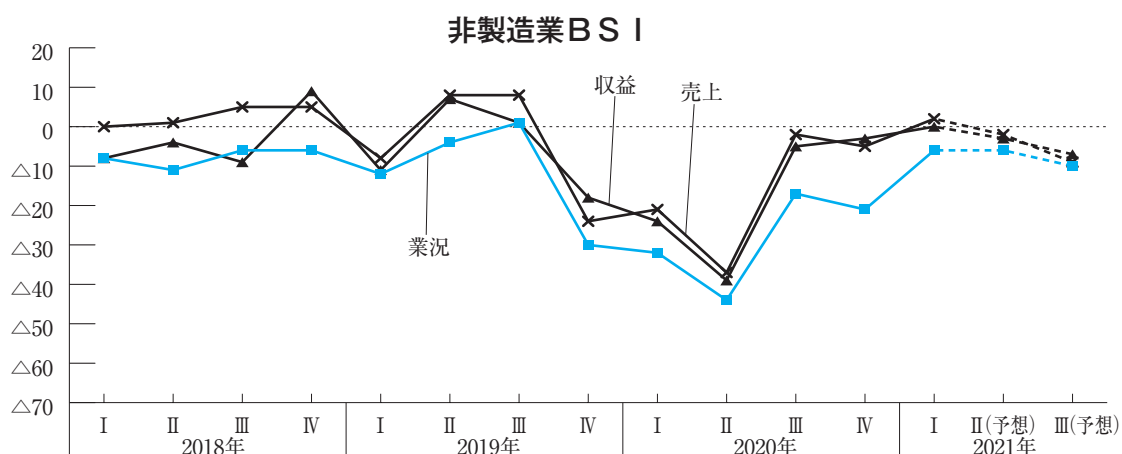
【非製造業の現状】 売上げ、収益、業況判断 BSI とも改善

当期は、前期に比べ、売上げ BSI (△5→2)、収益 BSI (△3→0)、業況判断 BSI (△21→△6)はともに改善した。業況判断 BSI については、緊急事態宣言の解除、国や県などの一連の経済政策による需要回復に期待する企業が多かったことがうかがえる。

【先 行 き】 業況判断 BSI は 4 ～ 6 月期が横ばい、7 ～ 9 月期がやや悪化の見通し

2021年4～6月期の予想をみると、当期に比べ、売上げ BSI (2 → △2)、収益 BSI (0 → △3) はともにやや悪化する一方、業況判断 BSI (△6 → △6) は横ばいの見通しとなっている。また7～9月期の予想は、4～6月期予想に比べ、売上げ BSI (△2 → △9)、収益 BSI (△3 → △7)、業況判断 BSI (△6 → △10) はともにやや悪化する見通しである。

業況判断 BSI をみると、4月に入り、3度目の緊急事態宣言が発出されたほか、県内で感染が急拡大するなど、新型コロナウイルス(変異株)の感染拡大の勢いが強まる中、景気の先行きに不安感を持つ企業が少なくないことが影響している。



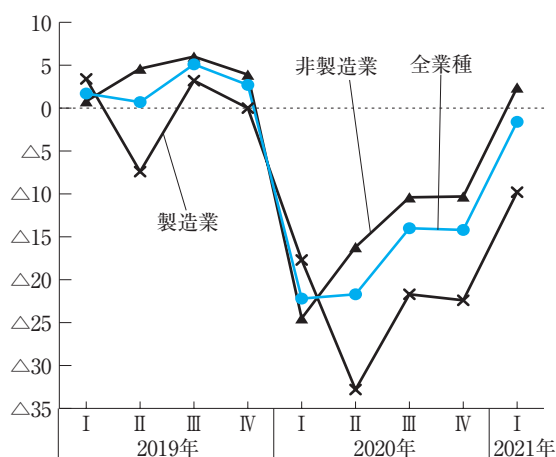
4. 設備投資の動向

回答企業(全産業)のうち、2021年1～3月期において1百万円以上の設備投資(新リース契約を含む)を実施した企業は全体の40.1%、総投資額は164億18百万円(県内投資額は144億31百万円)であった。前年同期と比較すると、総投資額は、製造業、非製造業とも大幅に減少しており、全体で48.2%減となった(前期比20.3%減)。また、実施企業の割合は、0.6ポイント低下とほぼ横ばいだった。

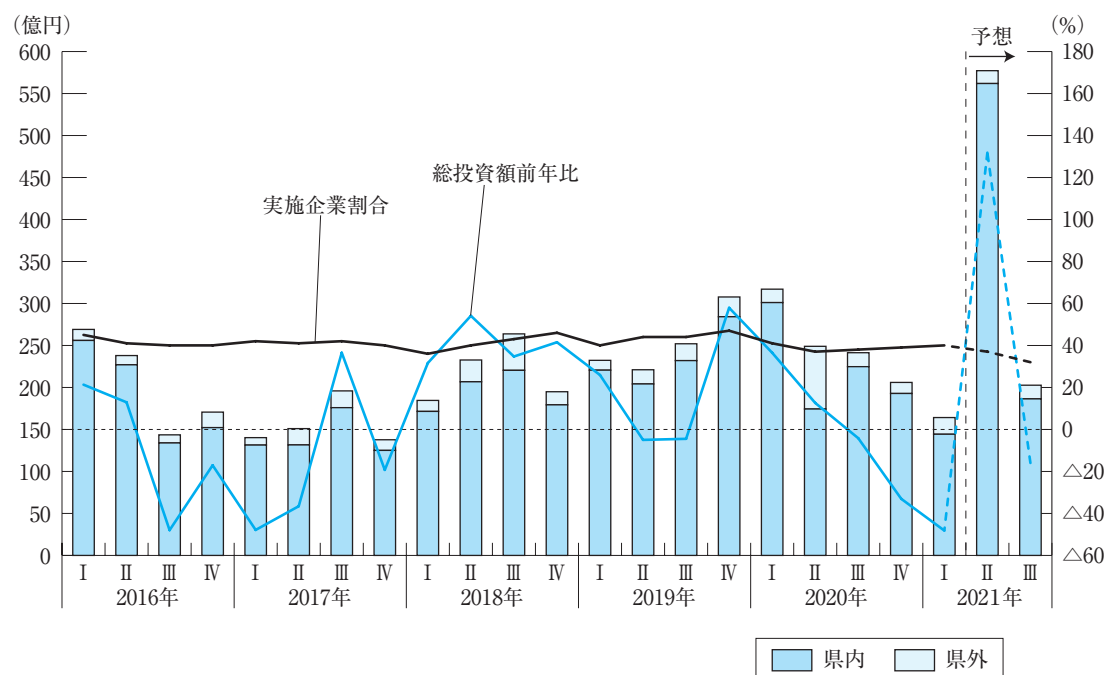
先行きの計画をみると、4～6月期の実施企業割合は37.4%で前年同期より0.4ポイント上昇、総投資額は約577億円で前年同期比131.8%増と、大幅な増加となる見込み。一方で、7～9月期の総投資額は約203億円で同16.0%減の見込みである。

今後1年間の設備投資意欲(全産業)は、「増やしたい」が16.6%、「減らしたい」が18.2%、「ほぼ変わらない」が65.2%となった。「増やしたい」から「減らしたい」を差し引いた比率(△1.6ポイント)は、前期(△14.2ポイント)から大幅に上昇しており、各企業で設備投資の意欲が戻っていることが示されている。

設備投資意欲
(増やしたいとした割合) - (減らしたいとした割合)



設備投資額（支払ベース）



製 造 業

当期に1百万円以上の設備投資を実施した企業の割合は、54.1%で前年同期より5.6ポイント低下した。総投資額は、142億58百万円(前年同期284億47百万円)で、大手の電気機械、化学などで減少したことを主因に前年同期比49.9%減となった。うち、県内投資額は126億61百万円(同272億79百万円)となっている。

設備投資を目的別にみると、前期と比べ、「既存設備の補修更新」、「合理化・省力化」の比率が低下した一方、「増産・拡販のため」は上昇した。

先行きの計画をみると、4～6月期の総投資額は約557億円で前年同期比146.1%増、続く7～9月期は約181億円で同11.1%減の見込みである。

今後1年間の投資意欲は、「増やしたい」(14.8%)とする企業割合が「減らしたい」(24.6%)を9.8ポイント下回ったが、この差は前期(△22.4ポイント)と比べ改善した。

非 製 造 業

当期に1百万円以上の設備投資を実施した企業の割合は、33.3%で前年同期より1.8ポイント上昇した。総投資額は、21億60百万円(前年同期32億58百万円)で、前年同期にサービス業や海運業で大型投資があった反動により同33.7%減となった。県内投資額は17億70百万円(同28億29百万円)となっている。

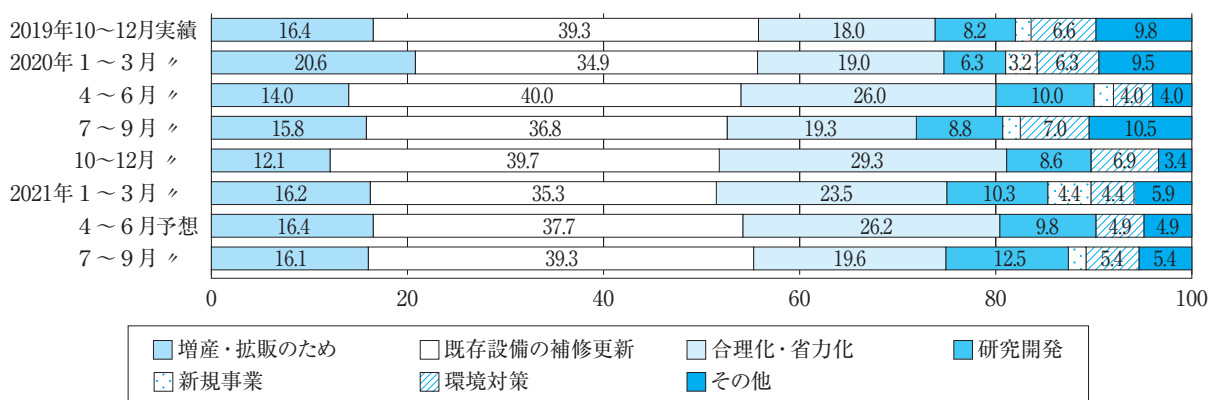
目的別にみると、前期と比べ、「拡販のため」の比率が低下した一方、「既存設備の補修更新」が引き続き約50%の比率を維持しているほか、「合理化・省力化」がほぼ横ばいだった。

先行きの計画をみると、4～6月期の総投資額は20億円で前年同期比11.4%減、続く7～9月期も約22億円で同42.6%減と減少が続く見込みである。

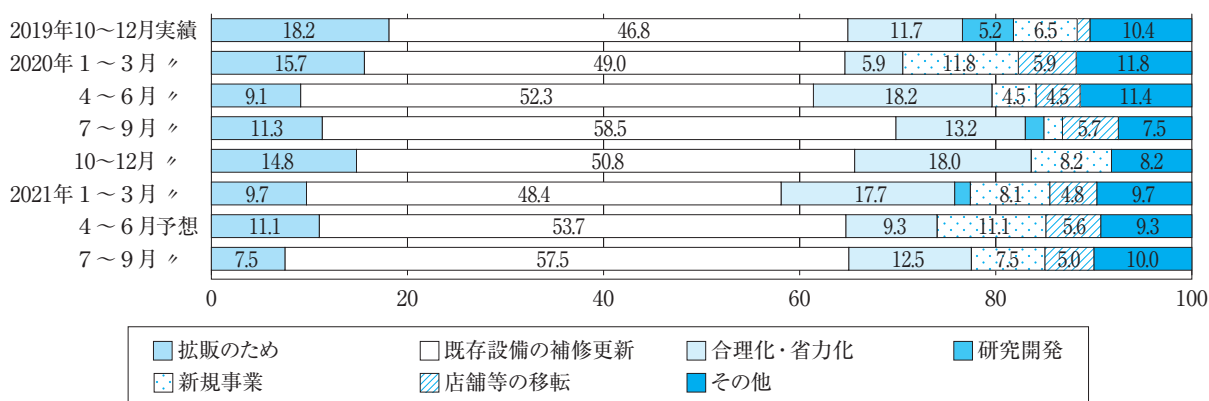
今後1年間の投資意欲は、「増やしたい」(17.5%)とする企業割合が「減らしたい」(15.1%)を2.4ポイント上回り、2019年10～12月期以来5期ぶりに「増やしたい」企業割合が「減らしたい」割合を上回った。

設備投資の目的

(1) 製造業



(2) 非製造業



(複数回答)

回答企業の概要

		(社)		
資本金規模		総数	製造業	非製造業
	1百万円未満	0	0	0
	1～3百万円未満	0	0	0
	3～5百万円未満	2	0	2
	5～10百万円未満	4	1	3
	10～50百万円未満	107	30	77
	50～1億円未満	45	18	27
	1億円以上	29	12	17
計		187	61	126
従業員数	10人未満	18	3	15
	10～30人未満	37	13	24
	30～50人未満	34	11	23
	50～100人未満	37	4	33
	100～200人未満	27	10	17
	200～300人未満	16	9	7
	300～	18	11	7
計		187	61	126

		(社)	
製造業	業種	回答	
	食料品	10	
	繊維製品	3	
	木材・木製品	7	
	パルプ・紙	3	
	化学工業	9	
	窯業・土石	4	
	機械・金属	17	
	その他	8	
計		61	
非製造業	建設業	16	
	運送業	9	
	卸売業	33	
	小売業	28	
	サービス業	39	
	その他	1	
計		126	
総数		187	

参 考 資 料

B S I

(1) 業 況 判 断

(単位：%，ポイント)

	全 産 業					製 造 業					非製造業				
	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI
2019年 7～9 月実績	15	61	24	△ 9	△ 6	8	57	35	△27	△22	19	61	20	△ 1	1
10～12 月 ヶ	11	61	28	△17	△31	8	60	32	△24	△34	12	62	26	△14	△30
2020年 1～3 月 ヶ	8	41	51	△43	△38	5	35	60	△55	△50	10	44	46	△36	△32
4～6 月 ヶ	9	25	66	△57	△50	8	22	70	△62	△62	9	28	63	△54	△44
7～9 月 ヶ	18	44	38	△20	△17	20	37	43	△23	△18	18	46	36	△18	△17
10～12 月 ヶ	23	52	25	△ 2	△16	26	52	22	4	△ 6	21	53	26	△ 5	△21
2021年 1～3 月 ヶ	18	50	32	△14	△ 9	16	46	38	△22	△17	19	52	29	△10	△ 6
4～6 月予想	12	59	29	△17	△10	11	61	28	△17	△16	12	59	29	△17	△ 6
7～9 月 ヶ	11	69	20	△ 9	△ 7	11	71	18	△ 7	△ 3	10	69	21	△11	△10

(2) 売 上 げ 判 断

(単位：%，ポイント)

	全 産 業					製 造 業					非製造業				
	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI
2019年 7～9 月実績	28	45	27	1	5	22	48	30	△ 8	△ 6	31	44	25	6	8
10～12 月 ヶ	32	38	30	2	△21	36	40	24	12	△ 8	30	37	33	△ 3	△24
2020年 1～3 月 ヶ	17	32	51	△34	△26	13	26	61	△48	△32	20	34	46	△26	△21
4～6 月 ヶ	15	20	65	△50	△39	18	15	67	△49	△47	13	23	64	△51	△37
7～9 月 ヶ	32	30	38	△ 6	△ 2	35	23	42	△ 7	△ 5	32	32	36	△ 4	△ 2
10～12 月 ヶ	45	32	23	22	△ 1	57	22	21	36	15	40	36	24	16	△ 5
2021年 1～3 月 ヶ	27	32	41	△14	△ 6	21	23	56	△35	△19	30	37	33	△ 3	2
4～6 月予想	24	39	37	△13	△ 2	31	30	39	△ 8	△ 6	20	44	36	△16	△ 2
7～9 月 ヶ	17	60	23	△ 6	△ 2	25	54	21	4	6	13	63	24	△11	△ 9

(3) 経常利益判断

(単位：%，ポイント)

	全 産 業					製 造 業					非製造業				
	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI	好転	不変	悪化	BSI	季調済 BSI
2019年 7～9 月実績	25	42	33	△ 8	△ 5	16	43	41	△25	△23	29	42	29	0	1
10～12 月 ヶ	28	44	28	0	△17	29	44	27	2	△13	27	44	29	△ 2	△18
2020年 1～3 月 ヶ	14	38	48	△34	△29	8	36	56	△48	△38	17	39	44	△27	△24
4～6 月 ヶ	14	22	64	△50	△41	16	19	65	△49	△45	12	25	63	△51	△39
7～9 月 ヶ	31	31	38	△ 7	△ 4	33	25	42	△ 9	△ 8	30	35	35	△ 5	△ 5
10～12 月 ヶ	41	34	25	16	△ 1	50	24	26	24	9	37	38	25	12	△ 3
2021年 1～3 月 ヶ	28	37	35	△ 7	△ 2	28	28	44	△16	△ 6	28	41	31	△ 3	0
4～6 月予想	22	43	35	△13	△ 4	28	34	38	△10	△ 6	18	49	33	△15	△ 3
7～9 月 ヶ	18	60	22	△ 4	△ 1	26	53	21	5	6	15	63	22	△ 7	△ 7

(注) B S I = (好転) - (悪化)